



農林水産物・食品の輸出を支援します！

**日本貿易振興機構（ジェトロ）
農林水産品・食品の輸出促進**



農林水産・食品部

2020年11月

日本の食産業のビジネス支援等について

- 農林水産物・食品の輸出額の推移と政府目標
- 政府目標へのジェトロの貢献
- 農林水産・食品輸出に関するジェトロのサポート
- 新型コロナウイルス影響下における農林水産物・食品輸出の新たな取組み
 - デジタルパビリオン
 - ECジャパンモール事業
 - メキシコバーチャルツアー・商談会
- サンパウロでのグローバルアクセラレーションハブ事業について

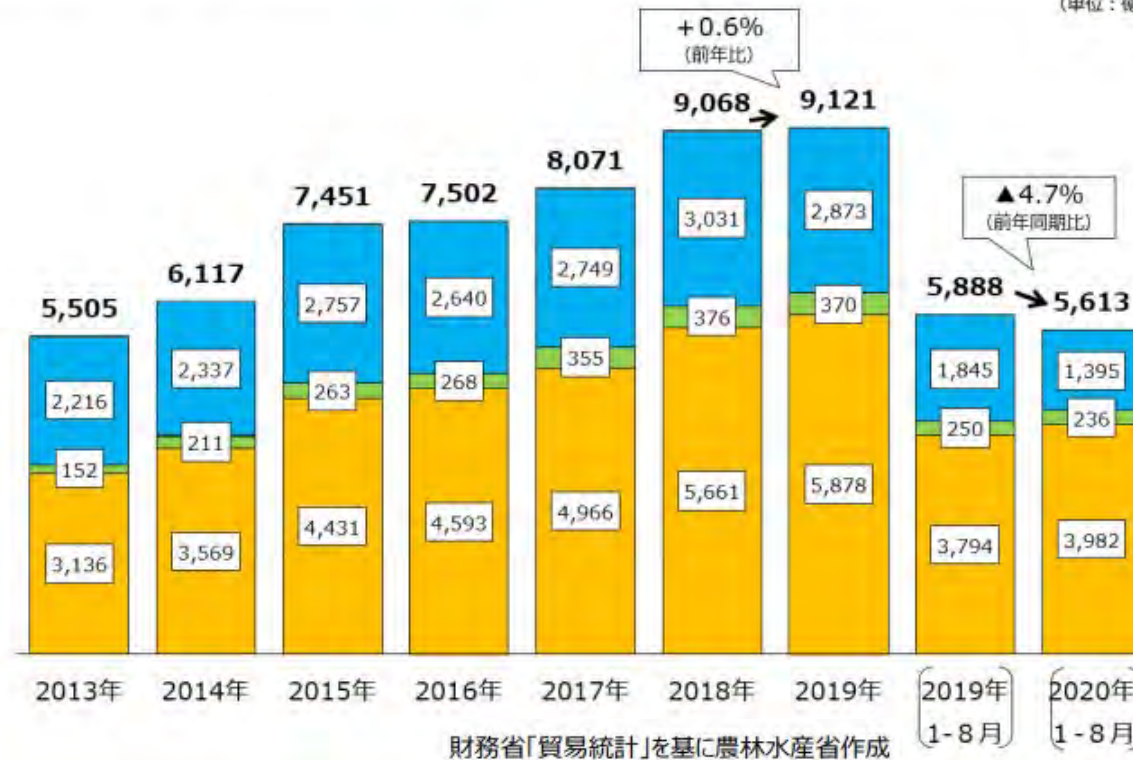
農林水産物・食品の輸出額の推移

- 2019年の輸出実績は**9,121億円**となった（前年同期比0.6%増）。7年連続で過去最高の輸出額を更新したものの、政府目標1兆円の達成には至らなかった。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、2020年度1-8月の輸出額は前年同期比4.7%減となった。

農林水産物・食品 輸出額の推移

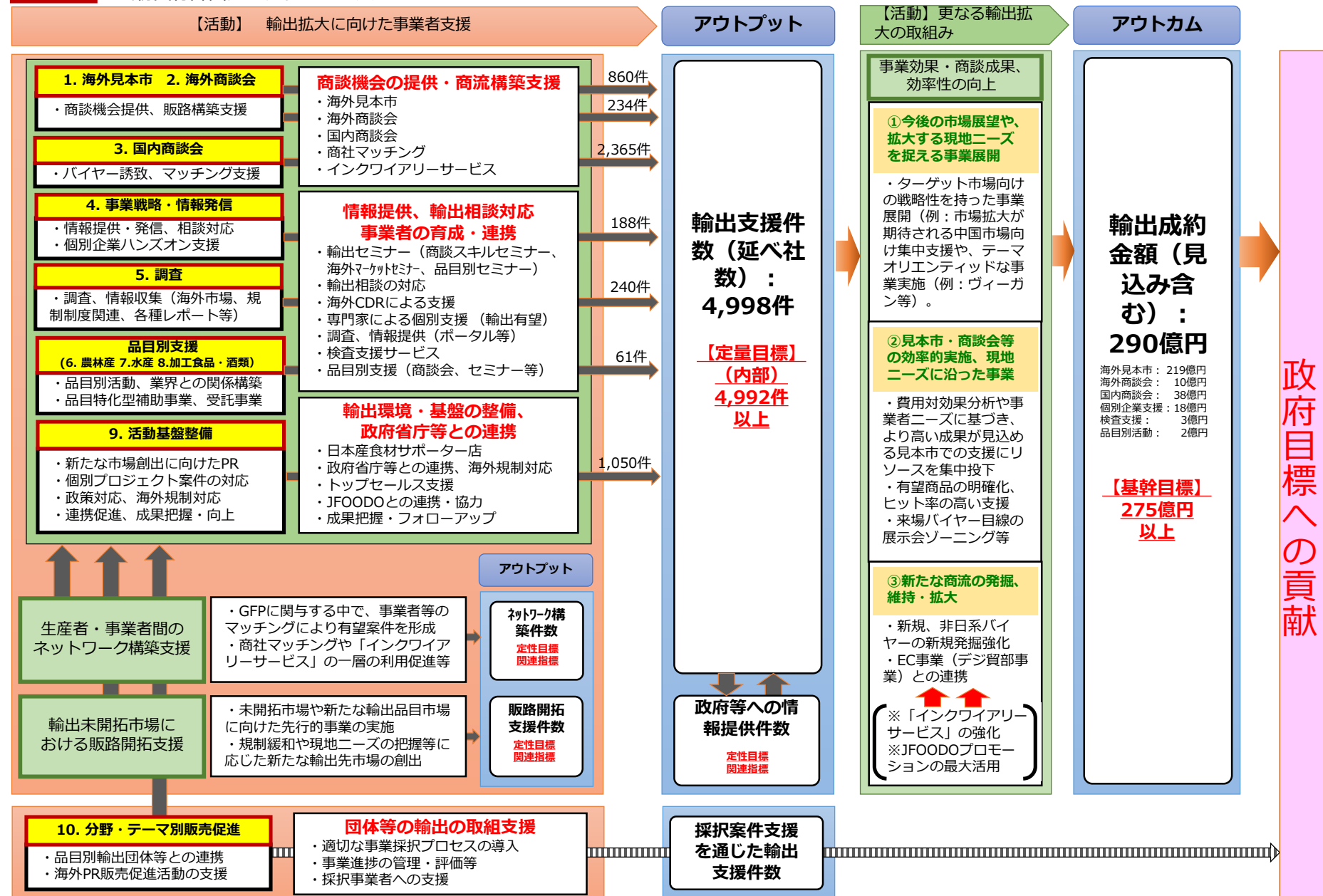
農林水産省
食料産業局

（単位：億円）



新たな政府目標 ➡ 2030年に5兆円（中間目標2025年に2兆円）

当初実行計画プログラムベース



商談機会の提供

国内事業者向け 情報・スキル支援

(1) スキルアップ支援

① セミナー

- ・ 商談スキルセミナー
- ・ 品目別セミナー
- ・ 海外マーケットセミナー

② 相談活動

- ・ 農林水産・食品輸出相談窓口（国内・海外）
- ・ 海外コーディネーター相談

③ 輸出プロモーター

- ・ 輸出が有望な商品を持つ熱意のある企業を専門家が一貫サポート

(2) 規制・マーケット情報の提供

- ・ 品目別輸入制度調査
- ・ FSMA対応支援
- ・ 日本食品消費動向調査等

(3) 国内ネットワーク構築支援

- ・ 商社マッチング
- ・ GFP

① 海外見本市

- ・ 海外の有力見本市にジャパンパビリオンを設け出展

② 海外商談会

- ・ ターゲット市場との商流を築くため、海外で商談会を実施

③ 国内商談会

- ・ 世界各国の優良バイヤーを招聘し、各地で商談会を実施

④ JAFEX（日本産農林水産・食品輸出マッチングサイト）

- ・ web上で売り・買い案件を集積し、事業者とバイヤーのマッチング支援を行う。

⑤ インクワイアリーサービス

- ・ 海外バイヤーからの具体的な商品の引き合いに対し、JETRO国内外事務所が連携し当てはまる事業者を直接紹介するサービス。

海外バイヤー向け 日本産農林水産物・食品の プロモーション

① JFOODOによるプロモーション

② 様々なプロモーションイベント

- ・ 海外見本市で料理デモの実施
- ・ 生産現場視察、文化的背景学習機会のアレンジ

③ 海外における日本産食材 サポーター店認定制度



<課題と機会>

- コロナウイルスの感染拡大により、日本産農林水産物・食品の主要輸出先であった海外の高級和食レストラン等向けの需要が減退し、インポーター等の経営が深刻な状況。一方で、巣ごもり消費の拡大に伴い、小売、中食、デリバリー等の市場は伸長。
- この結果、2020年4月の我が国の農林水産物・食品の輸出は、前年同月比10.4%減の739億円となり、主たる輸出先の香港、米国、韓国は引き続き減少しているが、中国が減少から増加に転じ、台湾・ベトナムは増加幅が拡大など、市場によっては商流が活性化。
- ジェトロが農林水産・食品関連の国内事業者アンケート調査（4月）を行ったところ、webサイトやテレビ会議システム等を活用した商談支援に期待が示されたところ。

<対応>

- ジェトロの内外のネットワークから入手した**海外市場の最新ニーズ**を、**国内の事業者**にリアルタイムに提供する。
- 海外ニーズに対応できる国内商品を**デジタル**を活用し**迅速に海外バイヤーにマッチング**。
- 危機に瀕している**現地の日本産食品のユーザー**が、**市場構造の変化を踏まえた新たな事業展開等を図るための取組を支援**する。

今回スタートする取組

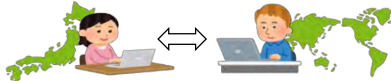
デジタルジェトロ

1. 海外情報の収集・発信

- ・ 刻一刻と変わる現地の市場の状況を、国内の事業者リアルタイムで提供。香港など主要市場は月1回情報を発信。

2. オンラインによる商談機会の常時提供

- ・ デジタル技術を活用した臨機応変なマッチングにより、タイミングを逃さずに日本産農林水産物・食品の輸出につなげる。



商談資料の作成や試食用
サンプル輸送も支援

3. 海外におけるプロモーション

- ・ 実際に動いているモノの流れや今後拡大が期待されるトレンドに日本の商品を組み込むため、現地日本産食材サポーター店（飲食店、小売店）やインポーター等によるプロモーション活動を支援。



- ・ Uber等デリバリープラットフォームでの日本産食材サポーター店プロモーション
- ・ SNSや現地メディアを活用した日本産食材サポーター店プロモーション 等

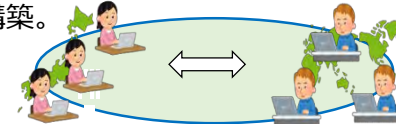
今年度後半からの取組計画

デジタルジェトロ

1. オンラインによる見本市・商談会

① 海外見本市へのオンライン出展

- ・ 参加したバイヤーが欲しい商品を容易に発見し、必要な情報を即座に提供するとともに、リモート商談ブースにおいて、日本のサプライヤーとスムーズに商談ができるシステムを構築。



② 海外商談会・国内商談会

- ・ 国ごと、バイヤーごと、国内産地ごと、特定テーマごとなど、様々なグループ単位で最適な商談会をデジタルで開催。

2. 国内事業者と海外バイヤーを常時つなぐプラットフォームの構築

- ・ 日本商品のラインアップを取り揃えた充実したデータベースの構築を進め、情報を海外バイヤーに常時提供。海外のバイヤーが欲しい時に、欲しい商品を見つけ、具体的な商談をすぐにスタートできるプラットフォームを構築。



今後の主要見本市におけるオンライン出品（デジタルパビリオン）

デジタルパビリオンのイメージ

ポイント：

- ① デジタル技術を最大限に活用することで、出品者は日本にいながらオンライン商談が可能
- ② 品目別レイアウト、オープンスペース設計、商談予約システム等により、シームレスに商談へ誘導
- ③ サンプルはジェトロが試食代行（常温品のみ）。リアルに近い形での商談環境をバイヤーに提供
- ④ 出品料は補正予算を活用し無料化。より多くの企業に出品機会を提供

【参考】2020年度のデジタル対応見本市（今後実施分）

アジア：中国国際輸入博覧会（11月@上海）、FHC（11月@上海）、FHA（3月@シンガポール）

北米：Winter Fancy Food Show（1月@米国）、Seafood Expo North America（3月@米国）

欧州：Sirha（1月@フランス）、BIOFACH（2月@ドイツ）

中東：Gulfood（2月@ドバイ）

中国国際輸入博覧会

ジャパンパビリオン概要：

- ・ 出品者：121社・団体
- ・ 出品物：水産品、コメ、飲料、アルコール類、乳製品、スナック・菓子、調味料等
- ・ 規模：1,600㎡（うち300㎡はデジ貿部と連携し、Japan Mallブース設置）

中国銀行と連携したビジネスマッチング：

- ・ 水産物を中心に事前の案件組成・マッチングを実施。第一弾として8月末にオンライン商談を実施（出品者10社限定型）、酒類で1.7億円の購買意向契約締結。
- ・ 会期中の同銀主催マッチングカンファレンス（現時点ではリアル想定）に向け事前マッチングを調整中

【中国輸入博】デジタル・パビリオンの概要（農林水産・食品）

「新たなバイヤーとの出会い」という見本市の価値をデジタル技術で最大化

①出品者のリスク・コストを大幅低減

- 渡航制限への対応：日本にいながらにしてオンライン商談が可能
- 出品料の無料化：補正予算を活用。より多くの企業に出品機会を提供

②カテゴリごとに一覧性のある展示＋試食代行

- バイヤーに発見してもらいやすい展示（品目別に商品を一覧できる展示、サンプルは事前輸送）

③リアル見本市の商品発見→商談までのプロセスをデジタルで再現

- バイヤーが商談に入り易い仕組み（チャンスロスの最小化）



【農水デジタル・パビリオンのイメージ図】

- ・商品サンプルは棚に陳列し一覧性を確保
- ・商談予約システムで時間を有効活用（後日商談も可）
- ・オンライン商談は半個室で試食しつつ落ち付いて実施



オンライン商談ブース

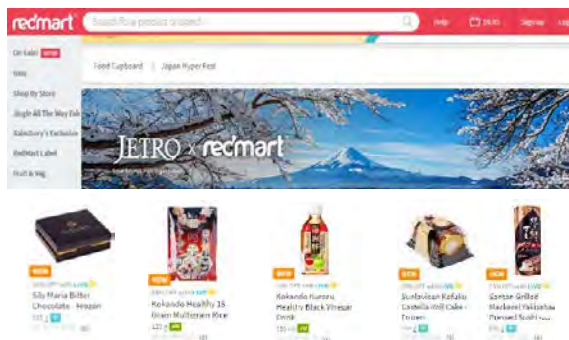
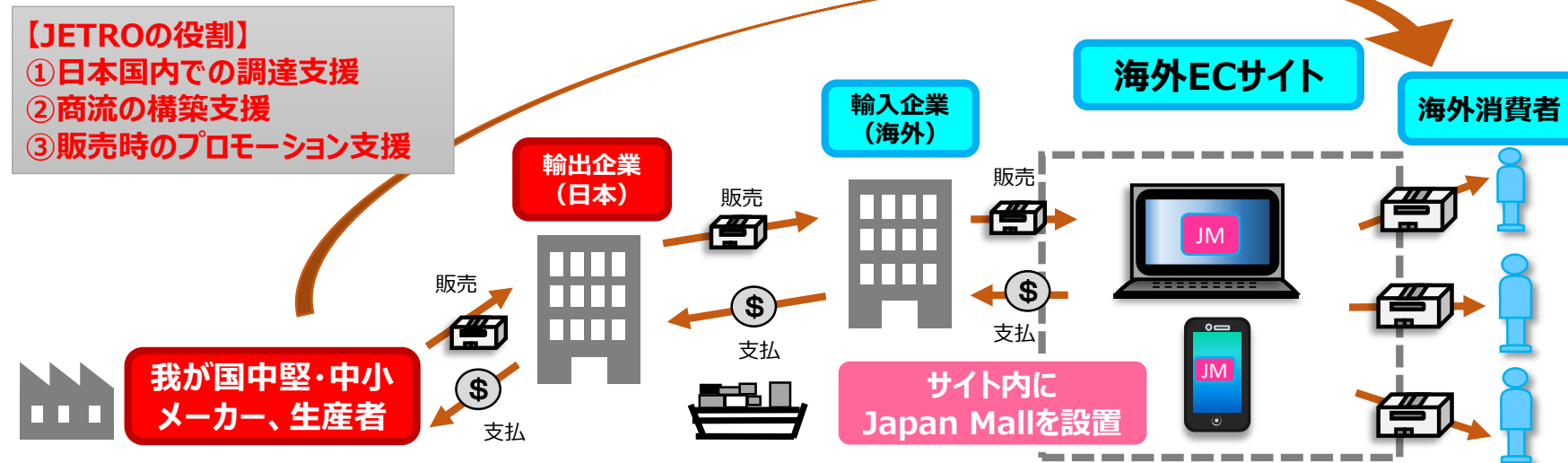


【バイヤーがその場で簡単に商談予約できるシステム】

- ①商談したい出品者を選択（QRコード読み込み可）
- ②カレンダーから出品者の空き時間を確認・予約
- ③バイヤー情報登録（名刺スキャン可）
- ④実際のオンライン商談へGO！（アシスタントがフォロー）

※デジタル貿易・新産業部事業

- ✓ JETROは**海外の主要ECサイトに「ジャパンモール」を設置**、海外ECサイトによる日本商品の販売を支援
- ✓ **日本国内での「買取り条件」**のため、中小企業にとってリスクが低く、継続輸出の可能性が高い取り組み



シンガポールでの展開事例：Redmart

- ・シンガポールの食品ECサイト最大手
- ・170社700品目の応募⇒40社200品目が採択
- ・2018年11月に開設。既に5回の発注の商品も。

RedMart販売商品事例

- ①健康意識の高まりを背景に雑穀米や黒酢が採択
- ②ECにマッチするストーリー性や地域色のある商品が採択
(例)「お魚せんべい」は食品アレルギーを持つ孫のために開発されたストーリー性が評価された
- ③ゴールドチェーン(冷蔵・冷凍)を活用した商品



国産15穀米



お魚せんべい



有明産海苔商品



生チョコレート



香港での展開事例：イオン香港

- ・店舗でのフェアとECでの販売・プロモーションの連動
- ・ジャパンフェア、四国フェア、北海道フェアを実施

2019年度の展開地域（食品分野）

欧州（仏、独、英）、米国、アジア（マレーシア、インドネシア、ベトナム、カンボジア）等

バーチャル・ツアー＆商談会

佐賀県有田焼・伊万里焼企業4社 / メキシコ・バイヤー / 中南米一般参加者 の3者をオンライン中継でつないだ **B to B to C** 事業。

➤ 7月17日、21日、22日、31日の4日間 いずれも8:30～10:00 (60分ツアー・30分商談会)

〔佐賀県企業〕有田焼・伊万里焼企業4社

〔メキシコバイヤー〕Japan Mall連携先事業者

〔一般参加者〕延べ9カ国・201名 (メキシコ, ブラジル, コロンビア, ペルー, アルゼンチン, チリ, パラグアイ, 米国, 日本)

企業は商品のみならず工房やギャラリーを紹介し、バイヤー及び中南米参加者 (バイヤーの顧客) の購入意欲を掻き立て、商談と成約につなげる。

【バーチャル・ツアーの様子 (Zoom)】



参加者の様子

【撮影風景】



店舗での商品紹介の様子



レストランでの商品紹介の様子



業者委託

【お気に入り品の投票】



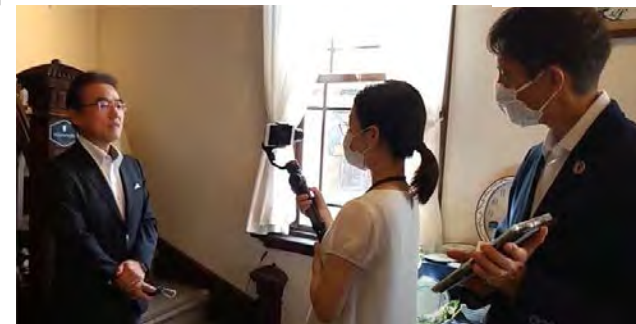
工房の窯



伊万里焼工房



ZOOM投票機能



佐賀事務所による撮影の様子

<JETRO Projects for Startup @GFVC November, 2020>

ジェトロのスタートアップ支援 ～ブラジルでのグローバルアクセラレーションハブ事業～

JETROスタートアップ支援課

J-Startupオフィス

スタートアップ企業の皆さまの目的・課題に応じて、各種支援メニューをご用意しています。

国内でのブートキャンプ
セミナー



海外展示会出展
ピッチイベント開催



海外における通年の
個別企業サポート



重要なエコシステムを選別し、JETRO現地オフィスが26都市でキープレイヤーと提携。自社にネットワークがなくても、エコシステムの深部に入るためのリファラルを提供します。

事業戦略立案等に関するメンタリング
※Web会議も対応します。

現地企業・VC等との面談アポイントメント取得等

コワーキングスペース利用

現地ブリーフィング



－ サンパウロ拠点のご紹介

サンパウロ拠点ではブラジル・ベンチャー・キャピタル（BVC）と提携。日系VCとジェトロとで、スタートアップ企業の進出・展開をサポートします。



Brazil Venture Capital
(Latim America Consulting)



中山 充 氏

- ブラジルで唯一の日系ベンチャーキャピタルとして2014年から活動。日系スタートアップがブラジルを中心に中南米全域へ事業を展開する支援を実施。
- ブラジル・スタートアップへの投資実績から、現地エコシステム内での主要プレイヤーとのネットワークが豊富。両国エコシステムを繋いだ実績有り。
- 4言語（日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語）での対応。
- ZoomやSkypeでのリモートメンタリング、現地での同行も含めて柔軟に対応。

ジェトロ・グローバルアクセラレーションハブ（JGAH）

－ サンパウロ拠点のご紹介



グローバルアクセラレーションハブ（サンパウロ）利用企業

No.	適応分野	ハブ利用内訳
1	インフラ・アグリ	ブリーフィング、メンタリング
2	ヘルスケア	ブリーフィング
3	アグリ	ブリーフィング
4	ヘルスケア・食品業界	ブリーフィング
5	広告・アパレル	メンタリング
6	アグリ	ブリーフィング、マッチング
7	個人情報保護・セキュリティ	ブリーフィング
8	ヘルスケア	ブリーフィング
9	アグリ	メンタリング
10	製造業（医療も可）	ブリーフィング、マッチング(予定)
11	スポーツ	ブリーフィング(予定)

利用実績：11社延べ14回利用
（内アグリ関連分野4社）

2020.10.28時点

ジェトロ・グローバルアクセラレーションハブ（JGAH）

－ シリコンバレー／ロンドン／深センの例



「海外でPoCをしたい」、「現地企業にBiz Devしたい」、「海外に通用するメンターがほしい」
こういった希望に応えます。



国際的なテクノロジー企業にフォーカスし、シリコンバレーを活用した米国および世界展開をサポートするアクセラレータ。100人以上のメンターを抱え、顧客に沿ったメンターをリテイン。



Mr. Alfredo Coppola
Co-CEO



世界150カ国以上でアクセラレーション・プログラムを展開する世界有数のグローバルアクセラレータ。



Mr. Eamonn Carey
Managing Director



深圳精華大学研究院傘下の投資会社のアクセラレータ。国内外ハイテク企業の投資、技術マッチングなど幅広い分野でのネットワークを駆使した全面的なサポートを行う。



鄭翔氏
リーガグループ
国際事業部総経理
戦略部副総経理

< User's Case > Bespoke Inc. (株式会社ビースポーク)

-ホテル、空港、自治体向けに多言語対応のAIチャットボット「Bebot」

JETRO

バイエリアでのメンタリングによってビジネスモデルを変換。メンターのネットワークを活用し、ターゲット産業のキーパーソンをアドバイザー化。さらに元Google X CFOを米国法人CEOに採用。

BESPOKE

Bebot

サービス

料金体系

会社情報

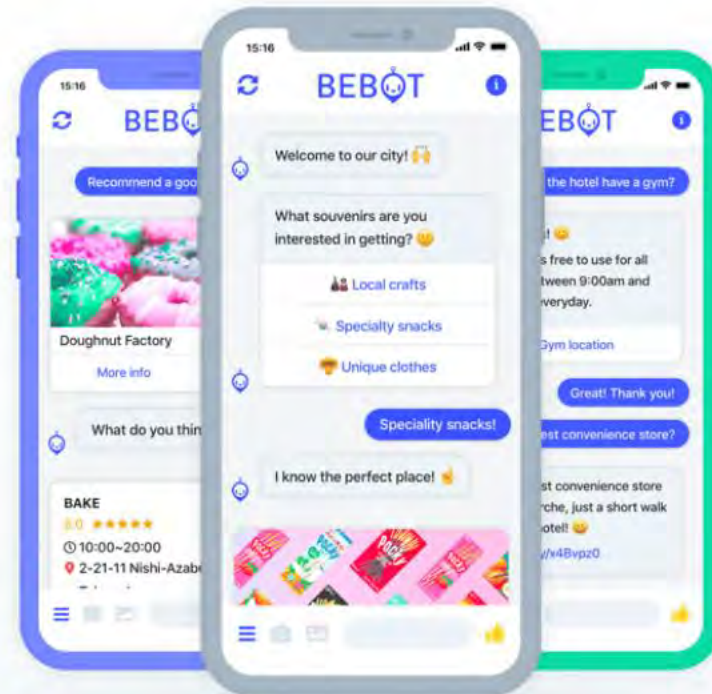
資料請求

ホテル・空港・自治体で活躍中

AIチャットボットで多言語対応

24時間、いつでも、どこでも、外国人ゲストをおもてなし。定番観光地から穴場スポット案内、飲食店予約まで多言語でサポート。

お問い合わせ



支援企業事例

JETRO

－ イノベーション・スタートアップ ジェトロ活用事例

ジェトロのサービスをご活用いただいたスタートアップ企業の皆さまへのインタビュー記事を掲載しています。

BESPOKE



Life is Tech!



VACAN



Sagri



・Y・U・K・A・I・
・E・N・G・I・N・E・E・R・I・N・G・



<Facebookページのご紹介>



ジェットロ中南米ビジネストピックス



JETRO

オフィシャルFBページに「いいね」、「フォロー」をいただくと、中南米各国の経済状況・スタートアップ業界の最新動向や、海外イベント・プログラムの募集について定期的にポストします。



ポイント1
厳選した中南米ビジネス情報を掲載

ポイント2
画像やデータで中南米の“臨場感”

現地企業情報・
経済政策・経済動向

政治・社会政策関連動向

ポイント3
**Facebookフォロワー専用の情報や
イベントのお知らせ**

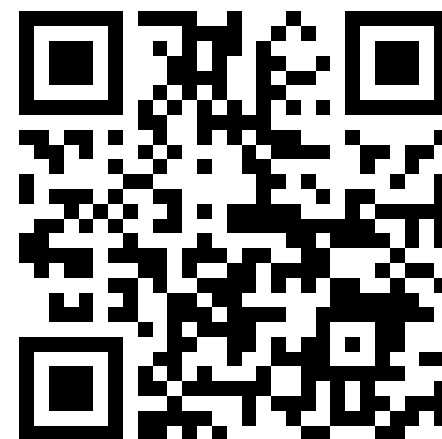
フォロワー専用イベント
**「ブラジル労務勉強会」の
参加募集告知をしました**



ジェットロ中南米ビジネストピックス

2018年9月20日 · 〇

【#ブラジル】本日、「ブラジル労務」勉強会を開催いたしました。ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。
ジルセウ佐藤、ダグラス・マイヤ両講師より、昨年の労働法改革以降、労働裁判の数が激減していることや「合意解雇」という新たな解雇形態などの説明がありました。講師の説明の合間に質問が多数寄せられ、賑やかな勉強会になりました。



←こちらのQRコード、若しくは以下の
URLからフォロー頂けます

[https://www.facebook.com/
jetrolatinbiztopics/](https://www.facebook.com/jetrolatinbiztopics/)

